



広域SDN基盤

RISE(Research Infrastructure for large-Scale network Experiments)

ソフトウェアOpenFlowスイッチを用いた広域OpenFlowテストベッドRISE4.0のサービスを開始します

RISEシステム概要

- ◆ 各ユーザが求めるトポロジ、仮想スイッチ、VMを配置したユーザスライスを作成して提供 (トポロジの仮想化)
- ◆ ユーザは各自のスライス上で独立にSDNによる制御を行う (ユーザスライスのマルチテナント化)
- ◆ JGN広域網にオーバーレイしたシステム展開、国内11拠点 + 海外4拠点広域に分散した環境での実証実験・評価実験
※ RISE4.0は国内5拠点

RISE3.0 とRISE4.0の違い

- 同時利用者数の制限の撤廃
 - 16ユーザの制限 (RISE3.0)
- VLANフィールド利用可
- OpenFlowバージョン1.3利用可
- ソフトウェアOFS “lagopus” の導入

